

第1 法人の概況

1 設立年月日

平成24年4月1日

2 定款に定める財団の目的

この法人は、熊本地域の人々の暮らしを始め、農・工業など産業活動の礎である地下水について、地域の住民・事業者及び行政機関等それぞれが、この地域の大地に地下水の広がりがあることを再認識し、一つの共同体として、地下水の健全な循環環境の整備に取り組むことにより、地下水と地域社会の永続的な調和を図ることを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 地下水環境を把握するための調査研究
- (2) 地下水環境に関する各種情報の収集及び発信等による情報共有化の推進
- (3) 地下水環境の健全化に関する意識啓発及び保全機運の醸成事業の実施
- (4) 地下水質の監視及び水質改善事業の実施
- (5) 地下水涵養事業の実施及び地下水保全施設の設置推進
- (6) 地下水の適正使用・管理の支援
- (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁

熊本県環境生活部環境局環境立県推進課

5 主たる事務所

熊本市中央区安政町8番16号

6 役員等に関する事項

令和7年3月31日現在の役員等の状況は次のとおりである。

(1) 評議員

	役職名	氏名	備考
1	評議員	深水 政彦	熊本市副市長
2	評議員	小原 雅之	熊本県環境生活部長

	役 職 名	氏 名	備 考
3	評議員	鈴 和幸	熊本県環境生活部環境局長 (R6. 6. 26 就任)
4	評議員	戸澤 角充	熊本市環境局環境推進部長 (R6. 6. 26 就任)
5	評議員	江藤 徳幸	熊本市上下水道局総務部長 (R6. 6. 26 就任)
6	評議員	田村 仁	熊本県商工会議所連合会事務局長
7	評議員	宮崎 剛治	熊本県中小企業団体中央会事務局長
8	評議員	橋本 有毅	熊本県文化協会事務局長 (R7. 2. 28 就任)
9	評議員	岩永 秀則	熊本県経営者協会専務理事
10	評議員	徳留 慶	N T T 西日本熊本支店総務部総務担当課長
11	評議員	市川 勉	東海大学名誉教授
12	評議員	松添 直隆	熊本県立大学環境共生学部教授

(2) 理事

	役 職 名	氏 名	備 考
1	代表理事 (理事長)	大西 一史	熊本市長
2	代表理事 (副理事長)	竹内 信義	熊本県副知事 (R6. 6. 26 就任)
3	代表理事 (副理事長)	伊東 謙一	ルネサス川尻工場 工場長
4	代表理事 (副理事長)	工藤 あずさ	大津町副町長
5	常 務 理 事	村上 慎一	熊本市環境局長 (R6. 6. 26 就任)
6	理 事	芳野 勇一郎	菊池市副市長
7	理 事	谷崎 淳一	宇土市副市長
8	理 事	小牧 裕明	菊陽町副町長
9	理 事	田島 由紀	西原村副村長 (R6. 6. 26 就任)
10	理 事	宮本 正	御船町副町長
11	理 事	藤本 賢二	嘉島町都市計画課長
12	理 事	濱田 義之	益城町副町長
13	理 事	三輪 孝之	甲佐町副町長 (R6. 9. 11 就任)
14	理 事	村上 公一	大津菊陽水道企業団事務局長 (R6. 6. 26 就任)
15	理 事	浦田 隆治	熊本県商工会連合会専務理事 (R6. 9. 11 就任)
16	理 事	井芹 護利	熊本県生活衛生同業組合連合会専務理事
17	理 事	下津 義弘	コカ・コーラボトラーズジャパン(株) SCM 本部 製造統括部 九州工場統括部 工場統括部長 熊本工場長
18	理 事	江上 寛	(公社)熊本県医師会理事

	役 職 名	氏 名	備 考
19	理 事	竹島 天範	三菱電機㈱パワーデバイス製作所 熊本事業所 ウエハ製造管理部 環境施設課課長
20	理 事	嶋田 純	熊本大学名誉教授・大学院先端科学研究 部特任教授

(3) 監事

	役 職 名	氏 名	備 考
1	監 事	潮永 誠	熊本市会計管理者
2	監 事	木村 るみ	宇土市会計管理者

(4) 令和6年4月1日から令和7年3月31日までに退任・辞任した役員等は次のとおり。

役 職 名	氏 名	備 考
評議員	坂野 定則	前・熊本県環境生活部長
評議員	永田 努	前・熊本市環境局環境推進部長
評議員	桝田 一郎	前・熊本市上下水道局総務部長
評議員	古谷 秀晴	前・熊本県文化協会事務局長 (R6. 12. 27 辞任)
代表理事 (副理事長)	田嶋 徹	前・熊本県副知事
常務理事	早野 貴志	前・熊本市環境局長
理 事	名垣 眞一	前・合志市副市長 (R7. 3. 27 退任)
理 事	松山 兼二	前・西原村副村長
理 事	師富 省三	前・甲佐町副町長
理 事	田中 陽礼	前・熊本市上下水道事業管理者
理 事	田中 俊実	熊本市上下水道事業管理者 (R7. 3. 31 辞任)
理 事	東 辰浩	前・大津菊陽水道企業団事務局長
理 事	原 悟	前・熊本県商工会連合会専務理事

※ () 書き以外は R6. 6. 26 退任

7 理事会・評議員会の開催状況

(1) 通常理事会

年月・会議名	議案事項等	結果
R6. 5/29 開催	【議事】 議案第1号 令和5年度事業報告及び決算（案）について	原案承認

第1回 通常理事会	議案第2号 令和6年度定時評議員会の招集（案）について 議案第3号 くまもと地下水会議委員の選任（案）について 【報告】 報告1 事業に係る職務の執行状況(事業報告)について	
R7.2/6 開催 第2回 通常理事会	【議事】 議案第1号 令和6年度予算の補正（案）について 議案第2号 令和7年度事業計画（案）について 議案第3号 令和7年度予算（案）について 議案第4号 公益財団法人くまもと地下水財団規程の一部改正等について 議案第5号 理事長の職務の代行の順序（案）について 議案第6号 評議員会の決議の省略及び決議事項（案）について 議案第7号 くまもと地下水会議委員の選任（案）について 【報告】 報告1 くまもと地下水財団中長期基本計画の計画期間の1年延長について 報告2 令和6年度事業(4月～12月期)に係る職務の執行状況(事業報告)について 報告3 地下水保全顕彰委員会での審査結果について	原案承認

(2) 定時評議員会

年月・会議名	議案事項等	結果
R6.6/26 開催 定時評議員会	【指名】 議事録署名人の指名について 【議事】 議案第1号 令和5年度決算（案）について 議案第2号 評議員及び役員の選任（案）について 議案第3号 理事長及び副理事長並びに常務理事の選定（案）について 【報告・その他】 報告1 令和5年度事業報告について その他1 令和6年度事業計画及び令和6年度予算について	原案承認

(3) その他の理事会・評議員会

年月・開催方法	提案事項	結果
R6. 8/1 理事会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 1 評議員会の決議の省略についての決定 2 評議員会の決議事項 (理事2名の選任につき、その候補者の決定の件)	みなし 決議日 R6. 8. 20
R6. 8/26 評議員会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 理事2名の選任について	みなし 決議日 R6. 9. 11
R6. 9/30 理事会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 公益財団法人くまもと地下水財団令和6年度冬期湛水事業寄付金募集要項の制定	みなし 決議日 R6. 10. 11
R7. 2/10 評議員会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 評議員1名の選任について	みなし 決議日 R7. 2. 28
R7. 3/12 理事会 (決議の省略の方法による)	【提案事項】 事務局長の選任について	みなし 決議日 R7. 3. 31

8 賛助会への加入状況

令和7年3月31日現在の賛助会員の加入状況は次のとおりである（財団賛助会規約第5条第2項の規定に基づく報告）。

年度	行政 会員	特別 正会員	正会員		合計	対前 年比	準会員 キッズ・学生	対前 年比
			法人	個人				
H24	14	1	246	27	288	—	—	—
H25	14	1	301	36	352	+64	—	—
H26	14	1	306	66	387	+35	—	—
H27	14	1	308	64	387	±0	100	—

年度	行政 会員	特別 正会員	正会員		合計	対前 年比	準会員 キッズ・学生	対前 年比
			法人	個人				
H28	14	1	339	71	425	+38	114	+14
H29	14	1	391	71	477	+52	122	+8
H30	14	1	410	71	496	+19	134	+12
R1	14	1	417	70	502	+6	165	+31
R2	14	1	437	78	530	+28	169	+4
R3	14	1	463	78	556	+26	174	+5
R4	14	1	472	79	566	+10	170	-4
R5	14	1	471	79	565	-1	162	-8
R6	14	1	464	82	561	-4	175	+13

9 職員等に関する事項

令和7年3月31日現在の職員等の状況は次のとおりである。

	役 職 名	勤続年数	備 考
1	事務局長	4 年	熊本市から派遣（熊本市水保全課）
2	事務局次長 兼総務課長	1 年	熊本県から派遣（熊本県環境立県推進課）
3	事務局次長 兼事業課長	1 年	熊本市から派遣（熊本市水保全課）
4	課長補佐	11 年 5 ヶ月	事業課
5	主幹兼主査	1 年	熊本県から派遣（熊本県環境立県推進課）／事業課
6	主査	13 年	事業課
7	主事	1 年	事業課
8	主査	13 年	総務課
9	嘱託職員	6 ヶ月	総務課

※熊本県及び熊本市からの派遣職員は、「公益的法人等への熊本県職員等の派遣等に関する条例」及び「公益法人等への熊本市職員の派遣等に関する条例」に基づく派遣。

10 その他

特になし。

第2 事業実施状況

公1：地下水環境調査研究事業

12,083,084 円

1 地下水環境の現況把握のための調査研究

(1) データベース拡充

国、県、市町村が管理している地下水位及び水質データを収集し、財団の地下水情報管理システムで蓄積、一括管理。

① 地下水位及び水質データの収集・蓄積

区 分	データ収集井戸数（カ所）
水位データ	198
水質データ	267

(2) 地下水流動メカニズム解明のための研究

熊本地域水循環モデル及び熊本地域地下水解析モデルの活用による「見える化」を推進。各研究機関等と連携しながら、熊本地域の地下水の現状把握のための調査研究を実施。

① 熊本地域地下水解析モデルの活用

② 地下水データの継続的な収集

ア 江津湖湧水量調査

イ 育水の森かん養量調査

③ 「熊本地震による熊本江津湖湧水量の変化について」を日本地下水学会 2024 年秋季講演会にて発表(令和6年10月17日)

④ 令和5年度実施のサントリーとの共同研究をもとに地下水位に大きな変化が見られた際にその要因が降水量以外に起因するものかを判断できる地下水位モニタリングシステムをサントリーと共同で構築。今年度からモニタリングシステムを用いて熊本地域 123 カ所の井戸の地下水位変化を監視。

⑤ 国土交通省、熊本市、熊本市上下水道局が管理する観測井について地下水位の経年変化(平成元年～令和5年)及び経月変化(令和5年)のグラフを令和6年12月26日からHPで公開

(3) 新規事業に対する基礎調査

① 減水深調査

推定かん養量の基礎データを蓄積するため、新規冬期湛水実施地区の菊池市旭志平地区及び御船町南田代第1地区、西原村の新規実施圃場で減水深調査を実施。

2 地下水管理手法の検討

(1) 熊本地域の地下水管理に係る審議

① 大学等専門機関の有識者によるアドバイザー会議の開催

大学等専門機関の有識者で構成するアドバイザー会議では、財団の運営や取組等に対し、支援・助言等を行うとともに、様々な視点から熊本地域の体系的かつ合理的な地下水保全対策を検討。

ア 令和7年1月30日会議開催（オブザーバーとして熊本県、熊本市出席）

協議事項：令和6年度事業実施状況について

令和7年度事業計画について

【アドバイザー会議構成メンバー】

市川 勉 氏（東海大学名誉教授）
川越 保徳 氏（熊本大学大学院先端科学研究部教授）
篠原 亮太 氏（熊本県立大学名誉教授、熊本県環境センター館長）
嶋田 純 氏（熊本大学名誉教授・大学院先端科学研究部特任教授）
田中 浩二 氏（熊本高等専門学校名誉教授）
長野 克也 氏（東海大学名誉教授）
松添 直隆 氏（熊本県立大学環境共生学部教授）

（２）第２次中長期基本計画策定のための検討

① 熊本地域地下水総合保全管理計画との連携

第２次中長期基本計画の策定に向けて、熊本地域地下水総合保全管理計画を検討するための会議に出席。

- ア 第１回熊本地域地下水保全対策担当課長会議出席（令和６年９月２日）
- イ 第１回熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議出席（令和６年１１月１５日）
- ウ 第２回熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議出席（令和７年１月１０日）
- エ 第２回熊本地域地下水保全対策担当課長会議出席（令和７年２月４日）

公２：地下水質保全対策事業

9,837,727 円

１ 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減計画（行動計画）作成支援

（１）水質の詳細調査

① 熊本地域地下水質調査研究（熊本大学との共同研究事業）

地下水質の季節変動や経年変化を把握するため、６市町（熊本市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、益城町）１８カ所の水道水源の地下水質を毎月調査。

令和５年度に、熊本地域内の詳細な地下水質状況の把握と継続的に水質調査を行う地点を選定するため、地域内の７８カ所で網羅的な水質調査を実施した。この結果を踏まえ、地下水質調査地点を１３カ所から１８カ所に変更し令和６年度から調査を開始した。加えて、令和５年度に窒素負荷要因調査のための窒素同位体調査を実施し、これらの結果に関する報告会を行い関係市町と情報を共有した。

ア 報告会の実施状況

- 合志市、大津町、菊陽町（令和６年５月２２日）
- 菊池市（令和６年５月２３日）
- 益城町（令和６年６月１２日）

② 宇土市の水質状況調査（熊本大学との共同研究事業）

硝酸性窒素濃度が上昇傾向にある宇土市からの依頼により、井戸７カ所で水質調査を実施した。

上記結果をもとに選定した井戸３カ所で窒素同位体調査を実施し、その調査結果を宇土市と情報共有した。

ア 結果報告（令和７年１月３０日）

③ 熊本地域湧水状況調査（熊本大学との共同研究事業）

ア 熊本市の１１カ所で湧水の水質調査を年に４回実施

（２）市町村ごとの削減計画策定及び対策実施への協力

① 熊本県や関係市町村と地下水保全対策について情報交換を実施。

- ア 第１回熊本市硝酸性窒素対策検討委員会出席（令和６年９月２４日）
- イ 第１回菊池市地下水対策協議会出席（令和６年１１月１４日）

- ウ 第2回菊池市地下水対策協議会出席（令和7年1月28日）
- エ 第1回熊本地域硝酸性窒素削減対策会議出席（令和7年2月4日）
- オ 第2回熊本市硝酸性窒素対策検討委員会出席（令和7年3月5日）
- カ 第2回熊本地域硝酸性窒素削減対策会議出席（令和7年3月18日）
- キ 第3回熊本市硝酸性窒素対策検討委員会出席（令和7年3月21日）

2 硝酸性窒素等汚染物質に係る削減対策の推進

（1）施肥の適正化の推進

① 土壌診断助成

土壌診断補助事業を実施する市町村へ助成（市町村が助成した金額の2分の1）。

市町村名	件数	交付確定額（円）
合志市	115(105)	57,500(52,500)

※（）内の数値は令和5年度の実績値

（2）地下水質保全に寄与する農産物の流通等推進

地下水保全に寄与するくまもとグリーン農業等をウォーターオフセットの取組と連携して推進。

① 熊本県、有識者、関連団体等と取組や活動等の情報を共有。

ア 地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会出席（令和6年9月11日）

イ 地下水と土を育む農業推進県民会議出席（令和7年1月24日）

公3：地下水涵養推進事業

45,326,720 円

1 農林業等と連携した地下水かん養対策事業の推進

（1）かん養域における水田の保全

① 水田オーナー制度

企業・団体や個人が水田オーナーとなり、農作業体験や生産者との交流を行いながら、かん養域における水田の保全と地下水かん養を図る「水田オーナー制度」の取組を推進。持続可能な水環境の啓発を兼ねた事業として大津町真木地区において実施。

ア 田植え 令和6年6月8日

イ 稲刈り 令和6年10月12日、13日

参加企業・団体、個人数	実施面積（㎡）	推定かん養量（㎡）
10 企業・団体、4 個人	7,055	43,035

（2）ウォーターオフセットの普及促進

地下水かん養効果が高い地域で栽培された農産物（農産加工品）や飼料として食べさせた畜産物を購入・消費することで地下水保全につなげるウォーターオフセットの普及を推進。

① ウォーターオフセットの広報

ア Instagram のキャンペーンでウォーターオフセットをPR

イ ウォーターオフセット啓発動画を街頭ビジョン及びYouTube で放映

ウ 小学校へ啓発ポスター配付、市販米に張り付けたパッケージシールによりウォーターオフセット取組を啓発

エ 育水会の会員等にウォーターオフセット賛同商品のチラシを配布し消費拡大を支援

(3) 水源かん養林等の整備・活用

① 水源かん養林「育水の森」の適正管理

ア 育水の森（34ha）の巡視等を実施

(4) 湛水事業の拡大

稲刈り後の冬場の水田に水を張り、年間を通じた地下水かん養の取組として 11 月～3 月の期間で冬期湛水事業を実施。また、湛水協力農家に支払う補助金について、減水深に応じた補助金の区分を 12 区分から 2 区分に変更するとともに、畦塗等の湛水前の必要経費の補助金及び水補給等の湛水中の必要経費の補助金を増額改定した。

① 冬期湛水事業補助金

減水深	5 ヶ月湛水、一反当たりの補助金		
	湛水前必要経費	湛水中必要経費	補助金合計額
45mm 以上	13,000 円 (5,500 円)	30,600 円 (18,500 円～27,500 円)	43,600 円 (24,000 円～33,000 円)
45mm 未満	13,000 円 (5,500 円)	18,400 円 (7,500 円～16,500 円)	31,400 円 (13,000 円～22,000 円)

※ () 内の数値は改定前の補助金額

② 冬期湛水事業

実施地区	面積 (ha)	増減
大津町真木地区	15.2 (13.1)	+2.1
大津町矢護川地区	16.5 (11.4)	+5.1
大津町瀬田地区	7.7 (7.2)	+0.5
西原村小野・滝地区	7.4 (5.7)	+1.7
西原村葛目地区	2.9 (2.4)	+0.5
御船町南田代第 1 地区	1.2 (0)	+1.2
御船町南田代第 3 地区	2.3 (1.6)	+0.7
御船町南田代第 4 地区	2.6 (1.9)	+0.7
益城町津森地区	4.5 (4.3)	+0.2
甲佐町目野地区	4.6 (2.9)	+1.7
菊池市旭志平地区	1.0 (0)	+1.0
計	65.8 (50.5)	+15.3
推定かん養量 (万 m ³)	627.2 (400.1)	+127.1

※ () 内の数値は令和 5 年度の実績値

※小数点第 2 位を四捨五入しているため計の数値と一致しない。

2 地下水保全施設の設置推進による地下水かん養対策事業の推進

(1) 地下水保全施設の設置助成と普及促進

雨水浸透ますや雨水貯留タンクの設置を推進するため、補助事業を実施する市町村への助成事業を実施。

① 雨水浸透ます設置助成

市町村名	助成内容		交付確定額（千円）
	件数	基 数	
菊池市	1 (2)	4 (7)	40 (70)
宇土市	0 (0)	0 (0)	0 (0)
大津町	1 (2)	1 (7)	10 (70)
菊陽町	0 (1)	0 (4)	0 (40)
西原村	0 (0)	0 (0)	0 (0)
御船町	1 (0)	4 (0)	40 (0)
嘉島町	0 (2)	0 (2)	0 (20)
益城町	3 (0)	4 (0)	40 (0)
甲佐町	0 (2)	0 (8)	0 (80)
合 計	6 (9)	13 (28)	130 (280)

※ () 内の数値は令和5年度の実績値

② 雨水貯留タンク設置助成

市町村名	助成内容		交付確定額（千円）
	200ℓ以上	200ℓ未満	
菊池市	0 (0)	0 (0)	0 (0)
宇土市	1 (1)	0 (0)	35 (35)
合志市	5 (3)	3 (4)	193 (158)
大津町	3 (1)	1 (0)	128 (35)
菊陽町	1 (1)	0 (1)	18 (31)
西原村	0 (1)	1 (0)	19 (12)
御船町	1 (3)	0 (0)	33 (105)
嘉島町	0 (0)	0 (0)	0 (0)
益城町	9 (2)	1 (1)	339 (91)
甲佐町	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合 計	20 (12)	6 (6)	765 (467)

※ () 内の数値は令和5年度の実績値

公4：地下水採取・使用適正化推進事業

14,541,643 円

1 地下水保全活動の推進

(1) 魅力あるくまもとの地下水の情報発信

SNS等の広報媒体やイベント等を通じてくまもとの地下水の魅力を情報発信。

① くまもとの地下水情報のPR

ア オリジナル広報キャラクター「水の精霊 みずき」を用いた地下水情報の発信

- ・街頭ビジョン、YouTube、財団ホームページで動画を放映
- ・小学校へのポスター配付、熊本市電の吊革広告への掲載
- イ メディアを活用した情報発信
- ・熊本日日新聞及びYahoo!インターネットの広告に水の日記念シンポジウム開催掲載、くまもと経済に水田オーナー制度の田植え及び稲刈りの記事掲載、日本水道新聞及びジャパンタイムズに熊本地域の地下水を守る取組の記事掲載、熊本日日新聞の広告及びくまもと経済に地下水保全顕彰制度の最優秀グランプリ企業の表彰及び企業の認定を掲載

ウ SNS による広報

- ・財団公式 Facebook や Instagram で地下水情報を随時発信
- ・くまもとの水の魅力のコメント投稿を Instagram で募集する「コメントキャンペーン」を開催（令和6年11月11日～令和6年11月30日）

エ 水の日記念シンポジウム開催（令和6年8月1日）

- ・トークショー「モッチャんと考えよう！くまもとの地下水の価値～半導体と水～」
参加者：156名

内容	出演者
元KKTアナウンサーの本橋馨氏をスペシャルMCに迎え、半導体とは何か、なぜ半導体製造には大量の水が必要なのか、熊本の宝である地下水を守るためにどんな取組が行われているかなどの疑問・質問について地下水や半導体の有識者がトークを展開	本 橋 馨(株式会社MY プロデュース、元 KKT アナウンサー) 川越保徳(熊本大学大学院先端科学研究部 教授) 小山善文(熊本高専特命教授) 廣畑昌章(熊本県環境保全課 課長) 勝谷仁雄(くまもと地下水財団 事務局長)

(2) 地下水保全意識の向上

地下水保全に取り組む企業・団体の顕彰など地下水保全意識の高揚と取組の輪を広げるための活動を推進。

① 地下水保全顕彰制度の実施

ア 令和6年度募集(R6年7月1日～10月18日)

- ・最優秀グランプリの部1企業、認定の部5企業が応募

イ 令和6年度地下水保全顕彰委員会（令和6年12月19日）

- ・最優秀グランプリ1企業、ゴールド1企業、シルバー2企業、ブロンズ1企業を認定

ウ 令和6年度地下水保全顕彰制度最優秀グランプリ表彰式及び認定書交付式
（令和7年2月14日）

② 育水会の充実

ア くまもと育水会（財団会報誌）Vol. 22（令和6年11月）、Vol. 23（令和7年3月）を発行

イ 地下水倶楽部（キッズ・学生会員向け財団会報誌）Vol. 9（令和6年12月）を発行

③ 次世代人材育成活動

ア ユース水フォーラムくまもとオープンキャンパスに参画

イ ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画

ウ 熊本工業高校情報システム科3年生の「課題研究」授業と連携し「くまもとの地下水クイズ」と「くまもとの水を巡るデジタルスタンプラリー」を実施（令和6年12月6日～12月29日）

（3）水環境教育・啓発活動の推進

様々な世代のニーズに応じた水環境教育を推進し啓発イベント等により地下水保全意識を醸成。

① 出前講座

ア 熊本大学社会環境工学科大学院生講義（令和6年5月21日）

- ・内 容：熊本地域の持続的な地下水保全
- ・参加者：20名

イ 西原村小学校3年生向け授業

- ・内 容：「熊本の地下水博士になろう！」
- ・参加者：河原小学校生徒 13名（令和6年9月9日）、山西小学校生徒 48名（令和6年9月20日）

ウ 熊本市砂取小学校4年生向け授業（令和7年2月19日）

- ・内 容：「熊本の地下水博士になろう！」

② 地下水の勉強会

ア 小学生親子向け地下水の勉強会 in 大江公民館（令和6年8月25日）

- ・内 容：目指せ！熊本の「地下水博士！」
- ・参加者：小学生親子5組（13名）

イ くまもと育水会会員向け勉強会（令和7年3月5日）

- ・内 容：地下水保全に取り組む企業等の事例紹介
- ・講 師：KM バイオロジクス株式会社、株式会社セイブクリーン、株式会社オジックテクノロジーズ、熊本市管工事協同組合青年部会
- ・参加者：51名

③ 啓発活動等

ア 環境保全協議会30周年記念式典、甲佐町「こうさ環境フェア2024」にて啓発パネル展示

イ 「水道フェスタ2024 くまもと」にてブース出展（令和6年11月23日）

2 地下水の適正利用の推進

（1）節水活動推進

① 県、市町村、水関連団体、企業等と連携した節水啓発活動を推進。

ア くまもと育水会会員に節水啓発チラシ、シールを送付

（2）量水器等の設置助成と普及促進

① 地下水の適正利用推進のため、量水器等の設置費用の一部を助成。
（令和6年度の助成実績なし）

■ 主な活動記録

年月日	内容等
R6. 5. 14	熊本水循環研究アリーナ 2024 第 1 回会合に出席
5. 21	熊本大学大学院生講義に講師派遣
5. 22	水質調査報告会 合志市、大津町、菊陽町
5. 23	水質調査報告会 菊池市
6. 3	感謝状贈呈式 東京海上日動火災保険
6. 5	(公財) 肥後の水とみどりの愛護基金評議員会に出席
6. 8	水田オーナー制度田植え 10 企業・団体、2 個人が参加
6. 12	水質調査報告会 益城町
6. 15	ユース水フォーラムくまもとオープンキャンパスに参画
6. 27	駐福岡大韓民国総領事館領事の視察受け入れ
7. 1	サントリーによる表敬訪問
7. 2	感謝状贈呈式 再春館製薬所
7. 11	大野市行政視察への対応
7. 21	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
8. 1	令和 6 年度水の日記念シンポジウム開催
8. 18	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
8. 25	小学生親子向け地下水の勉強会 in 大江公民館開催
9. 2	第 1 回熊本地域地下水保全対策担当課長会議に出席
9. 5	肥後の水とみどりの愛護賞審査会に出席
9. 8	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
9. 9	西原村河原小学校授業に講師派遣
9. 11	熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議幹事会に出席
9. 20	西原村山西小学校授業に講師派遣
9. 24	熊本市硝酸性窒素対策検討委員会に出席
10. 10	JICA 主催によるキューバ視察の受け入れ
10. 12-10. 13	水田オーナー制度稲刈り 8 企業・団体、1 個人が参加
10. 14	ユース水フォーラムくまもと主催「熊本の水文化ゼミ」に参画
10. 16-12. 16	募集型寄付金の募集
10. 17	日本地下水学会 2024 年秋季講演会の一般講演発表
10. 18	日本陸水学会市民公開シンポジウムにパネリスト派遣
10. 24	瀬田地区水田湛水協議会総会に出席
11. 10	熊本市上下水道局 100 周年記念式典に出席

年月日	内容等
11. 14	第1回菊池市地下水対策協議会に出席
11. 15	第1回熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議に出席
11. 19	熊本県環境保全協議会 30 周年記念式典に出席、ブース出展
11. 23	「水道フェスタ 2024 くまもと」にてブース出展
12. 6-12. 29	熊本工業高校情報システム科 3 年生の「課題研究」授業と連携し「くまもとの地下水クイズ」と「くまもとの水を巡るデジタルスタンプラリー」
12. 19	令和 6 年度地下水保全顕彰委員会
12. 20-2. 14	募集型寄付金(二次募集)の募集
R7. 1. 10	第2回熊本地域地下水保全対策担当者ワーキング会議に出席
1. 24	熊本県地下水と土を育む農業推進県民会議に出席
1. 28	第2回菊池市地下水対策協議会に出席
1. 30	アドバイザー会議開催 水質調査報告会 宇土市
2. 4	第2回熊本地域地下水保全対策担当課長会議に出席 第1回熊本地域硝酸性窒素削減対策会議に出席
2. 11	ゆめタウンはませんでウォーターオフセット啓発イベント開催
2. 14	地下水保全顕彰制度最優秀グランプリ表彰式及び認定書交付式
2. 15	ゆめタウン光の森でウォーターオフセット啓発イベント開催
2. 17	感謝状贈呈式 サントリー
2. 19	熊本市砂取小学校授業に講師派遣
3. 5	第2回熊本市硝酸性窒素対策検討委員会に出席 育水会会員向け勉強会開催
3. 17	(公財) 肥後の水とみどりの愛護基金評議員会に出席
3. 18	第2回熊本地域硝酸性窒素削減対策会議に出席
3. 21	第3回熊本市硝酸性窒素対策検討委員会に出席